

「民族共生象徴空間交流促進官民応援ネットワーク」活性化部会

及び「アイヌ文化情報発信ネットワーク会議」合同会議を開催

10月18日札幌市内で、「民族共生象徴空間交流促進官民応援ネットワーク」活性化部会と「アイヌ文化情報発信ネットワーク会議」の合同会議を開催し、ネットワークを構成する団体・民間企業から約100名の方々にご参加いただきました。会議では北海道の小玉俊宏環境生活部長、応援ネットワーク活性化部会長の荒尾孝司北海道商工会連合会長の挨拶に続き、内閣官房アイヌ総合政策室北海道分室佐藤久泰参事官から象徴空間整備の進捗状況についてご説明いただきました。その後、北海道、白老町、札幌市の各担当者から象徴空間やアイヌ文化発信の取組が紹介されました。



また、事務局からは構成員の皆様によるアイヌ文化振興や象徴空間に関する応援の取組事例や、イランカラプテキャンペーンイメージソングのカラオケ配信の開始などが紹介され、今後のさらなる協力を呼びかけました。